広報 昭和
青空と緑と産業の町
1月号
2013 No.423
Public Relations Showa
平成 25 年 1 月 1 日発行
町の鳥＝ひばり　町の花＝れんげ　町の木＝乙女椿

目次 CONTENTS

●年頭のご挨拶…… P2~5
●確定申告の準備はお早めに！…… P6~7
●成人者紹介…… P8
●各種お知らせ等…… P9~11
（保留地分譲、図書館だより、受賞報告ほか）
●まちのわだい…… P12~13
●各種たより（教育昭和、社協だよりほか）… P14~20
●暮らしの情報／短歌 …… P21~23

まちの動き

12 月 1 日現在（前月比）

人　口	18,500 人	[603]	(+32 [+6])
男	9,376 人	[251]	(+15 [+4])
女	9,124 人	[352]	(+17 [+2])
世帯数	7,631 戸	[289]	(+12 [+3])

＊内、[　] は外国人数

※平成 24 年 7 月 9 日から人口・世帯数は外国人住民を含んだ数となります。

平成 25 年（2013 年）は「巳年（へび年）」
「巳」の漢字は、お母さんのお腹ですくすく育つ新しい命の姿に由来します。

★写真中央は、今年生まれる新しい命を育むお母さん。幸せを運ぶへびのお細工物とお母さんを見守る人たちと一緒に。人と人とのつながりは、この町の未来。よい年になりますように。

謹賀新年

町民の皆様におかれましては、
平成25年の輝かしい新春を、
健やかにお迎えのことと存じます。

年頭のご挨拶

昭和町長　角野　幹男

新年あけましておめでとうございます。町民の皆様におかれましては、平成25年の輝かしい新春を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、東日本大震災から一年以上が経過したにもかかわらず、国の復旧復興策が被災地に思うように行き届かず、原発の安全性の確認や原発に代わる電力供給の議論など、この国の未来を左右するエネルギー政策の議論も十分にされないまま、時が過ぎてしまった感がいたします。近隣国との関係に目を向けましても、竹島や尖閣諸島における韓国・中国との対立が鮮明となり、今までの両国間の良好な協力体制や交流が崩れ、関係が悪化した年でもありました。

また、リーマンショックからはじまった経済危機は、東日本大震災、タイの洪水、円高等様々な要因が影響し、日本の「ものづくり神話」を築き上げてきた大型家電メーカーにおいても巨額赤字と数千人規模のリストラが起き、大きな社会問題となっています。昨年12月16日に行われた衆議院選挙では、民主党政権への失望が「自民圧勝、民主大敗」という結果となり再び政権交代となりました。新政権には国民の不安を解消し、国民の期待に応える政治を行っていただきたいと切に願うものであります。私も山梨県町村会の会長を務めておりますが、今後もあらゆる機会を通して地方の声を国政に届けてまいります。

平成25年 癸巳（みずのとみ） 2013 New year Message

課題多き一年ではありましたが、夏に開催されたロンドンオリンピックでは、史上最多の38個のメダルを獲得し、明るい話題となりました。なかでも女子サッカー、水泳、体操、バドミントン、卓球等の競技は、励まし合い助け合い戦い抜いたチームワークの勝利であり、私たち日本国民に、仲間や助け合いの大切さを教えてくれました。本町でも、オリンピックのチームの様に、町民が一つの方向にまとまり進むことができれば、「住みよい昭和町」を維持できると、私も想いを新たにしたところであります。

一方町内では、春には、杉浦醫院（すぎうらいいん）が国の文化財に指定され、町内初の国登録有形文化財の誕生となりました。また、平和といのちを考える教育の一環として、押原中学校が初めて広島に修学旅行に出発しました。夏には、押原公園でふれあいラジオ体操が開催され、多くの町民の皆様が健康増進に心がけました。私も参加し、町民の皆様と一緒に気持ち良い汗を流しました。9月には、警察官ＯＢの方々のご厚意による「防犯・防災アドバイザー」を委嘱し、定期的な町内パトロールをしていただいています。翌10月には、町の農業振興の拠点となるＪＡ中巨摩東部が運営する農産物直売所「いーなとうぶ昭和」がオープンしました。店舗内には、交流スペースも用意してありますので、大勢の方に足を運んでいただき、町民の交流の場となることを期待しています。

さて、11月には、協働政策評価意見交換会と題し、「これからの高齢者福祉の在り方」をテーマに12地区を歩かせていただきました。寒い夜にもかかわらずお集まりいただいた方々から貴重なご意見を頂戴しました。私は、高齢者福祉政策として大事なことは、健康寿命を延ばす施策の推進と地域で問題を解決する支え合いの仕組みをつくることと考えております。そのためには健診や予防接種の充実、また地域包括ケア会議の設置など、時間がかかる課題もありますが積極的に取り組んでまいります。

住み慣れた地域で、安心して暮らせることは誰もが願うことであります。本町にはお年寄りに心を寄せ、ふれあいサロンや友愛訪問などの活動を行っているボランティアさんが多数います。私は、このような善意ある地域の人たちと力を合わせ高齢者福祉施策の充実に努めると同時に、ボランティアや町民活動の活性化に向けて職員の配置や施設の整備等も検討してまいります。ご近所の方々が集まり縁側でお茶を飲む昔ながらの風景が、町内のあちらこちらで再び見られるようになれば、小さくても心の豊かさを実感できるまちづくりにつながっていくと私は思っています。

今年は国民文化祭の年であり、8月には本町を会場に「子ども太鼓フェスティバル」が盛大に開催されます。県内外から集まった子ども達の力強い太鼓の響きを、大勢の皆様にお聴きいただけることを願っています。また春の「信玄公祭り」には、昭和町が出陣をいたします。これも楽しみな行事であります。私はこれからも、都市化が進みインフラが整備された快適な居住空間で、歴史や文化を尊重しながら温かい人間関係を保ち、地域が活き活きと輝くまちづくりをこれからも誠心誠意進めてまいりますので、本年も町民並びに関係者の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、平成25年の巳（み）年が、皆様方にとって素晴らしい年となることをご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

昭和町議会議長
萩原　馨

新年明けましておめでとうございます。町民の皆様には、希望に満ちた新春をお慶び申し上げます。

平成24年は11月に入りまして衆議院解散劇、12月16日投票と慌しい年末でありました。まだ国政の方向が定まらないままに町民の皆様に新年の挨拶をしなければならない虚しさが残ります。

議会におきましては昨年も「議会だより　しょうわ」154号が山梨県町村の部におきまして最優秀賞に輝きました。議会活動の評価もさることながら町民の皆様の議会に対する温かいご理解のたまものと深謝いたすものであります。

議会では東日本震災を教訓に、昨年3月に「昭和町議会災害対策本部設置要綱（災害時議員行動マニュアル）」を制定し、8月には大地震を想定した「議員参集訓練」を行いました。震災から2年が経過しようとしておりますが、瓦礫処理の問題、住居施設や環境問題、原発問題と、まだまだ私共に投げかけられた課題は多く、今年も一つ一つ解決していかなければなりません。3・11を教訓として、こうした要綱を順守し、当局と一体となり、自助、共助、公助を踏まえて町民の安心安全の取り組みをしてまいります。

平成20年に議会改革の一環として取り組みました山梨学院大学との提携も今年で6年目となりますが、教授との研修会で専門的な知識を学び、学生とのワークショップでは新鮮で且つ斬新的な提案に刺激され大きな活力をいただいております。

昨年は新しい研修テーマとして「文化を通した町づくり」や「スポーツを通した町づくり」を加え、真の分権型社会到来を加味する中で地方議会としての視野を広げられた機会となりました。

また、当議会特有の「井戸端会議」や「区長会との座談会」におきましても貴重な意見交換の場となっております。また、県内初の「議会モニター制度」もスタートいたしました。モニターの皆さんから議会運営に対し幅広いご意見やアイデアをいただき、町政に反映しながら、この制度を通じて町民の皆様が議会を身近に感じられる議会運営に心がけて「小さくても豊かな町づくり」構築に寄与していく所存であります。

そして本年は「第28回国民文化祭」が本県で開催されます。国内最大級の文化イベントであり山梨の豊かな文化資源や自然環境に触れ、山梨の魅力を堪能していただけるものと思います。本町では「響け！若き鼓動　甲斐昭和の地から　富士の頂きへ」をテーマに、8月4日(日)には「子ども太鼓フェスティバル」が予定されており、元気あふれる太鼓演奏を行う中で出会いと交流、感動の輪が広がることでしょう。

結びに、町民の皆様にとりまして実りある躍進の年となりますよう心からご祈念申し上げまして、新年の挨拶とさせていただきます。

謹賀新年
昭和町議会議員
萩原　馨
樋口　敏夫
深澤　平助
河田あけみ
長谷川幸廣
三井　猛
遠藤　辰男
田中　博愛
塚原　將司
福島　正明
河住　保茂
野中　敏美
深澤　克男
林　和仁
石原　高明
中澤　康夫

昭和町教育委員会
委員長 齊藤 満智子

明けましておめでとうございます。町民の皆さま方には希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶びを申し上げます。

私は、昨年の11月から教育委員長を拝命いたしました。微力ではありますが数多くの教育課題に対し、情熱と使命感をもって努力してまいりますので町民の皆さま方にはご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

さて、本年は文化の祭典「第28回国民文化祭」が山梨県内の全市町村で年間を通して開催されます。本町でも夏のステージのイベントとして、8月4日(日)に地域交流センターを会場に、県内外から多くの団体を招き「子ども太鼓フェスティバル」を主催事業として盛大に開催する予定であります。町民の皆さまには子どもたちによる元気な太鼓の演奏を是非ご覧いただきたいと存じます。

また、教育委員会では、昨年の4月から学校教育に専門的な知識を持った教育指導監を配置し、さまざまな取り組みを始めています。教育課程の検証を行うほか、各種アレルギー疾患を持った児童生徒に対し、適切な対応を取るためのマニュアル作り、いじめ問題に児童生徒が自ら取り組む環境づくりなどを進めて参りましたが、本年もきめ細かな指導体制の充実に一層努めてまいります。

ふるさとふれあい祭りでの国文祭PRの様子

昭和教育の推進では安全・安心な信頼される学校づくりや様々な行事や保護者との交流などを活用し、学校と家庭・地域の結びつきを深めていきたいと思います。

また、昭和町教育行政方針に掲げておりますが、小学校ではますます国際化が進展する環境変化に対して、英語教育の拡充を図り、外国語指導助手（ALT）を活用した生きた英語学習を充実して参りたいと思っております。

そして、中学校では、昨年4月から「武道（剣道）」や「ダンス」が必須内容として体育科の授業に取り入れられましたが、これらの学習により幅広い人間性を養っていただきたいと願っています。

次に、学校教育と同時に町民の皆さまがいきがいをもって心豊かに生活する上で欠かせない生涯学習や生涯スポーツの推進と振興は超高齢社会を見据え一層の充実が期待されます。昨年7月からは、押原公園で「ふれあいラジオ体操」を開催し、すがすがしい早朝のひとときを皆さんと一緒に体を動かすことで健康維持向上が図れることと思います。本年も4月から引き続き開催し、NHKの「夏の巡回ラジオ体操」の会場誘致を図ってまいります。

また、町内にある文化財・歴史的遺産の保存と町の歴史を継承し、郷土を愛する心を育み、町の未来をつくり上げる礎となるように努めていきます。

西条新田にあります風土伝承館「杉浦醫院」は昨年の8月に国の「有形登録文化財」の指定を受けるとともに、現在耐震補強及び改修工事を行っておりますので、本年中には概ねの整備が終了し、総合的な文化学習交流施設として皆さんに活用していただける予定であります。

一方、教育委員会自身も、開かれた組織として、町民の皆さまに身近に感じていただけますよう、昨年後半から町の広報やホームページを利用し会議録の公開などについて、情報発信をしてまいりましたが、なお一層の発信により町民の皆さまと一緒に児童生徒の健全育成、社会教育・体育の推進さらには文化の振興に尽力して参ります。

定例教育委員会から

結びに教育委員会では、「昭和教育」実践の取り組みの充実を図り、教育行政の推進に万全を期す所存ですので、関係各位をはじめ町民の皆さま方のご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

確定申告の準備はお早めに！

所得税と町県民税の確定申告の時期が近づいてきました。所得税の申告書は、甲府税務署へ、町県民税の申告書は、町へ提出していただきます。

今年の申告受付期間は、2月18日(月)～3月15日(金)となります。

なお、町で行う地区別の申告相談日程等は、「広報しょうわ2月号」でお知らせします。

2/18(月)～3/15(金)

甲府税務署からのお知らせ

所得税の還付申告

給与所得のある方（源泉徴収税額のある方）で、昨年中に

①マイホームを借入金で取得した

②多額の医療費を支払った

③災害や盗難にあった

④年の途中で退職し、年末調整を受けていない

などの場合に、源泉徴収された所得税が還付されることがあります。

はじめてみませんか「e―Tax」

e―Taxを利用して自宅やオフィスからインターネットを利用して所得税や消費税の確定申告ができます。

e―Taxを利用して所得税の申告をすると…

①平成24年分の所得税の確定申告を本人の電子署名と電子証明書を添付して申告期限内に提出すると、最高で3，000円の税額控除を受けることができます。ただし、平成23年分以前の確定申告でこの控除を受けた方は受けることができません。

②源泉徴収票や医療費の領収証などの記載内容を入力して送信することで、それらの書類の提出が省略できます。ただし、税務署から書類の提出又は提示を求められることがありますので、申告期限から3年間保管してください。

③e-Taxで申告された還付申告は、早期処理（3週間程度で還付）しています。

国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」で作成した申告書もe-Taxを使って送信することができます。

ご利用には、電子証明書の取得やICカードリーダライタの購入などの事前準備が必要となりますので、詳しくは、国税庁ホームページでご確認ください。

国税庁ホームページ
http://www.nta.go.jp

郵送で提出する場合

申告書を郵送される場合で申告書の「控」が必要な方は、「控」についても必ずボールペン等で記載していただくとともに、宛名を記入した返信用封筒に切手を貼って、忘れずに同封してください。

甲府税務署の申告書作成会場

甲府税務署では、所得税・個人消費税・贈与税の申告書作成会場を次のとおり開設します。

日程
▼2月4日(月)～4月1日(月)

受付
午前8時30分から（提出は、午後5時まで）混雑する場合は、早めに締め切ることがあります。

相談
午前9時から午後5時まで

※既に作成済みの申告書の提出は、1月4日から受け付けています。

甲府税務署
（新庁舎：丸の内1―1―18
甲府合同庁舎5階）

※土曜、日曜、祝日を除きます。ただし、2月24日(日)と3月3日(日)は開設します。

問い合わせ

甲府税務署（☎254―6105）

生命保険料控除の方法が変更になります

平成25年申告分（平成24年中の所得申告）から、生命保険料控除の方法が、次のように変更になります。申告されるときにはご注意願います。

平成23年12月31日以前に契約した場合
（以後「旧保険料等」といいます。）

●控除の項目
（それぞれ限度額5万円）
・一般の生命保険料
・個人年金保険料

平成24年1月1日以後に契約した場合
（以後「新保険料等」といいます。）

●控除の項目
（それぞれ限度額4万円）
・一般の生命保険料
・介護医療保険料
・個人年金保険料

それぞれの控除額の計算方法は、次のとおりとなります。

【旧生命保険料又は旧個人年金保険料を支払った場合】

支払った保険料等の金額	控除額
25,000円以下	支払った保険料等の全額
25,001円から50,000円まで	(支払った保険料等の金額の合計額) × $\frac{1}{2}$ ＋12,500円
50,001円から100,000円まで	(支払った保険料等の金額の合計額) × $\frac{1}{4}$ ＋25,000円
100,001円以上	一律に50,000円

（注）控除額の計算において算出した金額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り上げます。

「新保険料等」と「旧保険料等」とを支払っている場合の計算は、それぞれの計算により求めた控除額を合算した額となります。

ただし、この場合の限度額は、新保険料等の限度額が適用されることになります。

【新生命保険料、介護医療保険料又は新個人年金保険料を支払った場合】

支払った保険料等の金額	控除額
20,000円以下	支払った保険料等の全額
20,001円から40,000円まで	(支払った保険料等の金額の合計額) × $\frac{1}{2}$ ＋10,000円
40,001円から80,000円まで	(支払った保険料等の金額の合計額) × $\frac{1}{4}$ ＋20,000円
80,001円以上	一律に40,000円

固定資産税係から

家屋を滅失された方へ

昨年（平成24年）中に所有（課税）されていた家屋（建物）を取り壊しされた方で、法務局に滅失登記をされていない方や役場税務課に滅失の届出をされていない方は、家屋滅失届けを提出してください。

滅失の届出をしていない家屋は、「平成25年度固定資産課税対象家屋」になります。

届出書（家屋滅失届）は役場税務課窓口または町のホームページからもダウンロードできます。（http://www.town.showa.yamanashi.jp/guide/shinseisho.php）

■問い合わせ
税務課　固定資産税係（☎275・8265）

「二十歳（はたち）の門出」 成人おめでとうございます

1月14日(月)は成人の日。この日は、大人になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする二十歳の皆さんを祝い励ます日です。

本町では、「平成25年成人式」を1月13日(日)午前10時から、町総合会館にてとり行います。

今年、輝かしい二十歳の門出を迎える方は次の方々です。（平成4年4月2日～平成5年4月1日生）

問い合わせ 昭和町教育委員会 生涯学習課（☎275－8641）

新成人の皆さん（50音順・敬称略）

西条一区
青木 愛
雨宮 千夏
石川 弥槻
小野寺 歩美
加賀 美俊介
河阪 大輔
佐久間 絵梨
佐藤 陽己
角野 翔一
中込 貴仁
中山 弘樹
野沢 雅弥
長谷川 翔平
宮下 大輝
望月 沙英
山本 直

西条二区
秋山 亮介
井口 友太
伊藤 舞
小澤 太一
風間 紗代

清水新居
小松 実央
佐々木 猛
佐藤 記成
塩澤 みなみ
竹内 摩耶
田中 朱
戸嶋 建太
西村 梓
萩原 優弥
深沢 美早
古屋 良太
丸山 健太
三宅 佑歩
宮脇 茉莉奈
望月 俊晴
赤池 建汰
秋山 優里架
天野 克徳
荒居 美和
飯島 優
伊藤 咲
海野 敦哉
大久保 勇斗

西条新田
長田 直也
笠井 健人
小林 未佳
佐藤 友香
志村 真実
萩原（マイルジョー） 正典
平出 尭
深澤 麻衣
藤川 まどか
藤原 凌
山口 信吾
油井 大
吉野 丈洋
渡邉
秋山 諄
井上 俊
岡部 拓
斎藤 俊
新藤 はるか
瀬戸 美晴
髙橋 大地
高山 祐輔
立川 佑菜
戸田 淳子
中島 理沙

押越
縄田 宙也
早川 元暉
樋泉 亜也香
廣瀬 梨緒
福島 綾香
古屋 遥
邊見 裕弥
本田 勇介
村田 尚弥
望月 智美
茂手木 俊也
湯本 将史
若尾 真
若林 慧
有賀 貴史
上田 悠莉
海野 佑基
遠藤 将大
笠島 和弘
金丸 栄子
高原 徹也
田島 果歩
冨安 俊右
樋口 祐伊
廣瀬 祐也

河東中島
三村 俊
山田 健人
山田 祥世
米長 仁史
知里
雨宮 俊
有賀 奈緒美
石原 久美子
坂本 勇磨
佐野 崇人
深沢 岳
深澤 亮
山下 真歩
山本 優希
吉本 貴一
渡邊 恵太

紙漉阿原
秋山 智美
石原 大地
泉 成彦
井上 敦貴
大内 郁弥
落合 祥平

築地新居
五味 七虹
佐藤 亜紀
清水 美幸
新海 裕樹
ソン キンエン
大海 僚介
入戸野 由季菜
花形 聡
細井 萌子
丸山 航
丸山 拓真
吉田 ゆき奈
米倉 武志
米山 隼斗
渡邉 花菜
赤池 美香
赤池 美紀
天野 竜太朗
磯部 天
今福 健斗
遠藤 茜
大須賀 美津樹
長田 真佑花
小林 史也
齊藤 和真

飯喰
田中 佑果
内藤 柚
中込 康介
野澤 尭
三井 孝太
依田 和樹
和田 敬司
アクラン ロドルフォ
ボンタ
磯部 文女
河野 郁美
ジェン リージュアン
ジャン ユンピン
シュウ チールウ
シュウ チンウェン
シュウ リーシャン
ジョーロ エリンダ
ベルガーラ
タオ カイジン
チェン ティエン
チェン ミー
平澤 和樹

河西
石川 眞梨
石原 裕輝
市川 ちあき
鴨下 葵
木村 千尋
見本雄一郎
小林 健吾
佐野 聡宏
鈴木 由香
髙野 聡
田中宏一郎
田中 大輔
田中 雅
田辺 憲人
トシチ フェルナンダ
オリベイラ
春澤 芹香
福島 啓夢
藤原 太貴
保坂 早南
松井 謙汰
藥袋 雄大
望月 大智
望月龍之介
元山ミエコ
森井 綾夏

上河東
森澤 美友
渡邉 美里
青山 敬紀
新井 智恵
伊藤 一歩
荻野 直樹
荻野 里香
小林 奈美
武井悠里那
丹沢 陽介
保坂 朱音
保坂 沙江

上河東二区
市川 大地
尾曽 和男
河西 昭彦
河西 祥彦
久保川 愛梨
内藤 悟
三神 涼
水野 悠貴
渡辺 大智

町外
相沢 圭介
井口 竜一
小池 京輔
小林 真史
小貫 優紀
佐野 勇太
鷹野 央宗
内藤 翔
中込 裕也
永野 晟也
中村 雄大
野田麻衣花
橋本 航大
馬場崎 佳尚
深井あかり 郁弥
松田 啓太
三浦 浩明
宮崎 梓
望月 雄太
山口 莉奈
依田 啓佑

（掲載者は平成24年12月1日現在の情報に基づきます）

常永土地区画整理組合からのお知らせ

第4次（第2回）保留地分譲について

常永土地区画整理組合では、第5期工事を終了した箇所を中心に、今年度2回目となる、第4次（第2回）保留地分譲を行います。

今後、道路舗装工事等が行われる場所となりますが、数多くの方から、区画整理地内の保留地を求めたいとの問合せを頂いておりますので、次の日程により保留地分譲の受付を行います。

日時 1月7日（月）～2月8日（金）（平日 午前9時～午後5時）

場所 常永土地区画整理組合事務所 昭和町上河東334番地1

問合せ 常永土地区画整理組合（☎275－2261）

第4次（第2回）保留地分譲一覧

保留地No.	街区番号	画地番号	面積（㎡）	面積（坪）	単価（円／坪）	金額（円）
62	69	2	380.14	114.99	185,000	21,273,000
63	70	4	225.03	68.07	191,000	13,001,000
64	71	3-1	275.51	83.34	182,000	15,167,000
65	71	3-2	212.46	64.27	190,000	12,209,000
66	71	4	329.39	99.64	177,000	17,636,000
70	76	1	253.67	76.74	188,000	14,425,000
71	76	5	253.49	76.68	170,000	13,035,000
72	76	6	253.50	76.68	170,000	13,035,000
73	76	7	253.50	76.68	170,000	13,035,000
75	77	5	295.21	89.30	188,000	16,788,000
77	78	1	232.00	70.18	175,000	12,281,000
78	78	2	206.00	62.32	186,000	11,589,000
87	80	11-1	377.73	114.26	182,000	20,795,000
88	80	11-2	377.74	114.27	182,000	20,795,000
89	83	1	200.48	60.65	181,000	10,975,000
90	83	8	270.45	81.81	170,000	13,907,000
104	87	3	307.64	93.06	185,000	17,216,000
106	89-1	4	317.56	96.06	180,000	17,290,000
107	89-1	5	294.79	89.17	182,000	16,228,000
108	89-1	6	302.96	91.65	180,000	16,495,000
109	89-1	13	353.66	106.98	182,000	19,470,000
110	94	1-1	218.75	66.17	188,000	12,439,000
111	94	1-2	227.14	68.71	170,000	11,679,000

第4次（第2回）保留地分譲位置図

保留地番号	用途地域	建ぺい率・容積率	絶対高さ制限	地区計画
62・63・64・65・66・70・71・72・73・75・77・78・110・111	第一種住居地域	60%／200%	なし	有り
89・90・104・106・107・108・109	第一種中高層住居専用地域			
87・88	第二種住居地域			

図書館だより

Library Information No.32

昭和町立図書館　〒409-3864 昭和町押越 575　☎ 275-7860　FAX 275-7870　URL http://www.lib.showacho.ed.jp/

●1月の休館日
1～4日(火～金・年末年始)、7日(月)、14日(月・祝)、21日(月)、28日(月)、31日(木・月末整理日)

イベントのお知らせ　Information

○おはなし会

おはなし、手遊び、絵本などをお楽しみください。※申し込み不要

日 時　1月5日（土）
　　午前11時～
対 象　幼児～小学生低学年
場 所　図書館・幼児コーナー

○0，1，2歳児のおはなし会

絵本、わらべうたなどをお楽しみください。※申し込み不要

日 時　1月17日（木）
　　午前11時～
対 象　0，1，2歳児とその保護者
場 所　図書館・幼児コーナー

○おはなし探検隊

おはなし、絵本、そして工作も用意しています。

日 時　1月26日（土）
　　午後2時～
対 象　小学生
場 所　図書館・視聴覚室

今月のおすすめ本　Books

『ゆきのかたち』

監修：高橋健司　写真撮影：片野隆司
ひさかたチャイルド

降り積もった雪の上に、ぐるぐるとカタツムリの殻のような雪玉が!?
自然が作り出す不思議な光景や、雪の結晶などを写真で紹介した1冊。雪が降り積もった後、外に出るのが楽しみになります。

『サースキの笛がきこえる』

作：エロイーズ・マッグロウ　訳：斎藤倫子
絵：丹地陽子　偕成社

妖精が人間の赤ちゃんをさらう時、かわりに残していった子ども「とりかえ子」。「とりかえ子」のサースキは、さびしさを感じながらも、自分の道を切り開いていきます。「自分の居場所がない」と感じたことのあるすべての人に贈られた、心動かされる物語です。

『地球博物学大図鑑』

監修：スミソニアン協会　訳：西尾香苗・増田まもる・田中稔久　角川書店

米国スミソニアン国立自然史博物館開館100周年を記念して出版された図鑑です。
鉱物、微生物、植物、動物など6000点を超える写真やイラストが満載。鮮やかな色彩の「地球の宝箱」のような1冊です。

新春落語会

県内各地で活躍中の甲府落語会の皆様による落語会です。落語はもちろん、手品や大喜利など楽しいひと時をお過ごしください。
開催に合わせて、本の展示も行います。

日　時　1月12日(土)
　　午後2時～3時半
対　象　一般
場　所　図書館　視聴覚室
出　演　甲府落語会
参加費　無料

大人のためのおはなし会

日　時　1月27日(日)　午後2時～3時半
対　象　一般
場　所　図書館　視聴覚室
出　演　ききみみずきんおはなしの会
参加費　無料
※お申し込みください

南極展ー図書館de南極を学ぼうー

南極の様々なパネル資料を展示します。
南極の氷や服もやってきますよ。

期　間　1月5日(土)～20日(日)
場　所　図書館入り口

相談です

▶町長と語らいのとき
日時：1月9日（水）
　　午後1時30分～4時
場所：町長室
＊あらかじめ総務課までご連絡ください
（☎275-8153）

▶消費生活無料相談
日時：1月11日（金）
　　午前10時～正午
場所：中央公民館2階
＊直接会場へおこしください
問い合わせは企画財政課まで
（☎275-8154）

▶行政相談
日時：1月16日（水）
　　午後1時～3時
場所：中央公民館2階
＊直接会場へおこしください
問い合わせは企画財政課まで
（☎275-8154）

▶教育相談
日時：祝日を除く月・火・木の
　　午前9時～午後4時
場所：中央公民館2階
＊直接会場へおこしください
問い合わせは町青少年育成カウンセラーまで（☎275-6951）

▶心配ごと相談
・生活福祉資金相談
日時：1月9日・23日
　　（毎月第2・4水曜日）
　　午後1時30分～3時30分
場所：社会福祉協議会
＊あらかじめ町社会福祉協議会までご連絡ください
（☎275-0640）

▶結婚相談
日時：1月26日
　　（毎月第4土曜日）
　　午後1時30分～4時
場所：総合会館2階
＊直接会場へおこしください
問い合わせは町結婚相談所まで
（☎275-1881）

お知らせ

▶ボカシつくり会
日時：1月21日（月）
　　午後1時～
場所：総合会館裏
＊問い合わせは環境経済課まで
（☎275-8355）

ご意見

▶町へのご意見箱（ホームページ）
http://www.town.showa.yamanashi.jp/chosei/koe.php
ご意見やご要望、日ごろ町政についてお気付きの事を町のホームページからお寄せください

山梨県統計功績者表彰・厚生労働大臣表彰を受賞

11月17日（土）、平成24年度山梨県統計功績者表彰が行われ、西条一区の曽根孝順氏が受賞されました。また、築地新居のテルモ株式会社甲府工場様が、事業所として厚生労働大臣表彰を受賞されました。

曽根氏は、平成15年から各種の統計調査に指導員や調査員としてかかわり、平成17年と22年の２回の「国勢調査」にも調査員として尽力され、その功績が認められ、今回の受賞となりました。

また、テルモ株式会社甲府工場様は、「毎月勤労統計調査」の指定事業所として調査に協力し、特にその功績が顕著であったことから、今回の受賞となりました。

テルモ株式会社甲府工場 様（左）、曽根 孝順 氏（右）

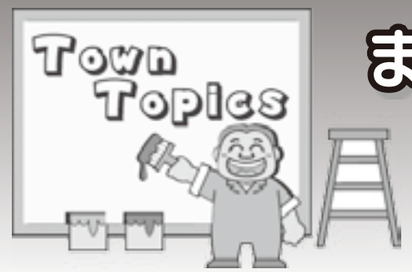
秋の球技大会開催

10月14日（日）、「秋の球技大会」が開催されました。町内各地区対抗で、「男子ソフトボール」、「ママさんバレーボール」、「ゲートボール」の各種目が開催され、勝負を競いました。結果は次のとおりです。

第32回地区対抗
一般男子ソフトボール大会
優　勝　河西区
準優勝　上河東二区
３　位　清水新居区
　　築地新居区
（参加12地区）

第43回地区対抗ママさんバレーボール大会
優　勝　押越区
準優勝　西条一区
３　位　紙漉阿原区、河西区
（参加10地区）

第31回地区対抗ゲートボール大会
優　勝　西条一区
準優勝　紙漉阿原区
３　位　河西区
（参加8地区）



まちのわだい

町内の「地域情報」を紹介するコーナーです。
あなたの身近な話題、お待ちしています♪
（企画財政課 広報担当 ☎275-8154、kikaku@town.yamanashi-showa.lg.jp）

正月飾り作り

11月14日（水）清水新居公民館で、正月飾り作りが行われました。

清水新居区いきがいクラブとワッハッハの会とのコラボ。

小学校などで正月飾りづくりを教える中央市の田中氏の指導のもと、参加者は熱心にお正月飾りを作りました。

皆さん、よい新年が迎えられましたね。

押越区八幡初穂祭り

11月3日(土)押越区において八幡初穂祭りが実施されました。

地域の大人や子どもたちが一緒になって盛り上げる“氏神(うじがみ)さん”のお祭り。そろいのハッピを着て御神輿を担ぎ、区内を練り歩きました。

受け継いでいきたい伝統ですね(^o^)

小学校ブライダル

11月10日（土）押原小学校で、「小学校ブライダル」が行われました。当日は、解放感のあふれる小学校の多目的室に、親族や友人など多くの人が集い、二人を祝福しました。

結婚式をあげたのは河西区の藤井さん夫婦。入籍のみで式を挙げていなかった二人は、町で募集した「小学校ブライダル」を知り、「思い出づくりに」と申し込んだそうです。

結婚式会場のみの貸し出しだったため、結婚式のスタッフや段取りを自分たちで手配し、本当にゼロから作り上げていったそうです。偶然再会した同級生がカメラマンをしてくれたり、家族が泊まり込んで式場飾りを作ってくれたりと、家族や友人の人の縁に支えられたとのこと。

なお、小学校ブライダルは町の若手職員の提案により実現しました。

いつまでもお幸せに！

優勝しました！

10月27日（土）都留市を会場に行われた第33回山梨県消防団員親睦ソフトボール大会において、昭和町消防団が見事優勝しました。

甲府地区支部の代表として出場した本町消防団は、県内他支部の代表と対戦し、すべての試合を“圧勝”し頂点に立ちました。8年前の大会に続く優勝。消防団の皆さんおめでとうございます(^o^)

区長会と議会の意見交換会

11月13日(火)昭和町区長会と昭和町議会との意見交換会が開催されました。

昭和町12区(自治会)の代表者である区長12人と町議会議員16人とが住みよい昭和町の町づくりについて活発な意見交換を行いました。

杉浦醫院（すぎうらいいん）の紅葉！

杉浦醫院の紅葉が鮮やかでした！醫院の敷地には池や竹林もあります。

地方病のことを学ぶほか、庭園や大正建築の建物を見学するのもいいですね (^o^)

協働政策評価意見交換会を実施しました

町では昨年11月に第3次行財政改革の一環として協働政策評価の意見交換会を実施しました。限られた財源の中で、これからのまちづくりに真に必要としている事業を精査するものです。11月6日（火）の築地新居区（写真）から11月29日（木）の飯喰区まで12地区で行い、福祉や介護に関する事業等について多くの意見を聴きました。